

大崎上島町 社協だより

No. 249

2024(令和6)年1月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



赤い羽根共同募金運動に ご協力ありがとうございました



昨年10月1日から12月までの赤い羽根共同募金運動に各世帯、町内の企業や商店、認定こども園、幼稚園、学校関係のみなさまからたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

この募金は、大崎上島町の高齢者や子ども、障がい者への支援をはじめ、地域で行われている福祉活動や災害時のボランティア活動に役立てられます。

募金総額につきましては、次号でお知らせいたします。





「年頭のご挨拶」

大崎上島町社会福祉協議会
会長 有田 卓也

あけましておめでとうございます
皆様お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ここ数年猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症は、5類感染症になり、多くの場所でわれわれの生活がようやく元に戻りつつあると思います。しかしながら、考えてみると「元に戻る」だけで本当にいいのでしょうか。「早く以前に戻りたい」などと聞きますが、逆にコロナ禍で「必要火急」なものが不足していたことに気がついたのではないかと考えております。

2018年4月に改正された社会福祉法において、地域住民は自らが暮らしや生きがいを共に創る担い手としての役割や力を期待され位置づけられています。しかしながら本町では、少子高齢化で人口減少が進み過疎化は止まらず、地域のコミュニティを維持していくことも難しくなっています。そして現在、見守りや支援を必要とされている人は増加する一方で、地域で役割を担っていくべき前期高齢者が減り始め、支える人材が圧倒的に不足しています。これまでの地域をどのように変えていき、進化させていくかを住民の皆さんに理解いただけるよう示していくことが求められています。

そのような状況から、こうした課題に対し、本会では、地域や住民に寄り添って、くらしのあらゆる情報を集め、くらしの中の困りごとを解決するために町全体で情報共有を行い、協議し、既存のしくみを創り変えたり、新たなしくみづくりを行うなど、住み慣れた地域で住民が安心して暮らし続けられるよう取り組む必要性を痛感しているところです。

また、本会が展開する既存事業の中でも、閉じこもりがちな方の社会参加を促すことや、地域の皆さんが心をつなぐ場としてふれあいサロン事業や社協ふれあいサービス事業があったり、日常の困りごとを解決するしくみ「かみじまネット事業」をはじめ、福祉サービス利用援助事業「かけはし」や法人後見事業など、しくみも多種多様でございます。そこで活躍されている地域のボランティア活動者の確保・養成を行い、それら事業の継続にも力を入れて引き続き取り組んでまいります。

今年は、第4次大崎上島町地域福祉活動計画の3年目に当たります。地域からの小さな声を聴き漏らさず、施策に取り入れながら取り組んでいきたいと思っています。すべての人々が、「地域、くらし、生きがいを共に創り、高め合うことができる地域を実現するために」「地域住民がいつまでも安心して安全に暮らせるように」「住民同士のつながりが実感でき、お互いに助け合い思いやりのある町になるように」、本会役職員一同、地域福祉の担い手としての役割を十分に認識し努力してまいります。

本年もどうぞよろしく申し上げます。



今年も素晴らしい手作りのしめ飾りをありがとうございます
ございます

利用者 **募集中!** 夢ハウスに来てみませんか？

夢ハウスは在宅の認知症高齢者が対象のコミュニティケア事業です。この事業は、利用者の居場所づくりや家族の介護負担軽減を目的とし、大崎原下区にある古民家を活用し、少人数ならではの活動を行っています。

ご利用につきましては、担当職員が利用者宅を訪問し、ご様子をお伺いし、サービス内容の説明や、見学や体験利用についてご案内をしております。

デイサービスには行ってみたいけど、大勢のところは苦手…という方、ぜひご利用をご検討ください。



年末にはお餅づくりを行いました。町内ドライブや四季を感じるイベントも多く行われます。



利用者一人一人の誕生日会も行っています。特におひとり暮らしの方には喜ばれています。

- 利用対象者：町内に住むおおむね 65 歳以上の方
- 利用料：1日 1,450 円（送迎・昼食代込）
- 開催日時：月・水（9：00～15：00）
- ※ご利用のご相談は、**社協本所 ☎62-1718**
担当：藤原まで

福祉協力校指定事業

広島叡智学園の「地域×学校」の取り組み紹介します！

12月16日、広島叡智学園において、地域の島親さんや留学生との交流を目的とした餅つき大会が開催されました。島親さんが準備した餅つきの道具で、生徒と一緒に餅をつき、その中でたくさんの会話があり、多くの笑顔や笑い声があると印象的なイベントでした。

町内の福祉協力校の活動もここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響で地域との交流が思うようにできない状況でしたが、今年度は感染症の類型の引き下げなどもあり、多くの学校で交流が盛んになっています。これからも「地域×学校」の取り組みを応援していきたいと思えます。



杵と臼以外でもちをつく機械にびっくり！



当日は気温が低く、つきたての餅もすぐに固くなって丸めるのも一苦労

掛け声や手拍子に合わせて、リズムカルに♪



完成した餅を調理してみんなで美味しくいただきました！



本ページの事業は赤い羽根共同募金の配分金で実施しております



ふれあいサロン×瀬戸内イキイキプロジェクト



12月23日、外表サロンに広島国際大学瀬戸内イキイキプロジェクトの学生が参加しました。この日はクリスマス会ということで、学生たちがサンタ帽を被り、「認知症予防」についての健康教育や、学生考案の健康レシピ「いわしの南蛮漬け」の紹介、プロジェクトソング「わらって生きよう」をサロンの皆さんと一緒に歌って踊りました。

サロンの手作りカレーと一緒に食べることができ、心も体も温まるサロンになりました。



高校生が“みんなの幸せ”を考え活動しています！

12月14日、岩白サロンにおいて、大崎海星高校2年生との交流会が行われました。この活動は、大崎上島学の総合的な探求の時間において「島の福祉」をテーマに、生徒自らが地域に出向き、様々な交流を行うもので、今年度第1弾の取り組みとして今回の活動となりました。

サロンが準備してくださった正月の箸袋づくりを通じて、参加者の皆さんが楽しく会話し、若い人がいてくれるだけで、自然と笑顔が溢れるとても賑やかで幸せな時間を過ごされていました。



※次号では高校生が企画したイベントを特集します！乞うご期待！

広島銀行×地域包括×社協 コラボ相談会を開催しました！



12月15日、広島銀行木江支店において、コラボ相談会を行いました。

この企画は、社協が担う総合相談体制づくりの取り組みとして、それぞれの団体の活動について知っていただく機会や困りごと解決の場として行いました。

来場者アンケートを実施しましたが、まだまだ認知されていない取り組みもあり、これからの広報のあり方を考える貴重な機会となりました。

気づかないうちに重症化！？

「低温やけど」「低体温症」に気をつけましょう！

「低温やけど」について

低温やけどは、体温より少し高いくらいの熱に長時間当たり続けることが原因で起こる火傷で、熱さを感じにくく皮膚の薄い高齢者や麻痺のある方、手足の血液循環の悪い方に起こりやすい症状です。普通の火傷より皮膚の奥深いところで進行するため、治りにくく重症化しやすいので注意が必要です。



安全な使い方をご紹介します！

使い捨てカイロ

貼るタイプのものは必ず衣類の上に貼ります。貼ったまま眠ったり、こたつに入ると、長時間同じ場所に当たり続けたり、急激に温度が高くなる場合があります。危険です。

また、サポーター等で固定や圧迫することも危険ですので避けましょう。

湯たんぽ・電気あんか

就寝時は布団から出しましょう。

途中で足が冷たくて目覚める方は、靴下を履いて寝てはいかがでしょうか？

電気毛布

一晩中使用するのはやめましょう。

就寝時に電源を切るか、タイマーを設定しましょう。

「低体温症」について

低体温症とは、代謝によって発生する熱(熱産生)と、身体から逃げていく熱(熱放散)のバランスが取れず、身体全体の温度が低くなることです。深部体温(診断は直腸の温度を測ります)が、35℃を下回ると低体温の診断になります。

低体温が身体に与える影響は、

- ◎血行不良 ◎消化不良・食欲不振 ◎代謝の低下 ◎体力の低下(疲れやすい)
- ◎意欲・集中力の低下 ◎免疫力の低下 などが挙げられます。

日頃心がけてほしい6つのポイント！

- ① ストレスを上手に発散すること
- ② 適度に身体を動かすこと
- ③ 規則正しい生活を心がけること
- ④ 体温をあげる食材を積極的にとること (ニンニク・ネギ・ショウガ・卵・大豆など)
- ⑤ シャワーだけで済まらず湯船につかること
- ⑥ 衣服や冷暖房を上手に活用すること



《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9 (木江保健福祉センター内)

ご寄付 ありがとうございます

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和 5 年 12 月 9 日 ~ 令和 6 年 1 月 12 日 お申し出分】

【生前のお礼】

- ・呉市 岡崎 泰輔 様 (故母 苦美子様)
- ・東野 望月 美代子様 (故夫 治之 様)
- ・中野 内藤 真紀 様 (故母 雅子 様)
- ・原田 松浦 頼胤 様 (故妻 麗香 様)
- ・木江 福本 真由美様 (故親戚 八重子様)
- ・東野 浜田 明利 様 (故妻 泰子 様)
- ・木江 下城 大樹 様 (故母 フサミ様)
- ・埼玉県 高村 哲哉 様 (故母 芳香 様)

【香典返し】

- ・大串 福本 治義 様 (故妻 恵 様)
- ・中野 木本 トシエ様 (故夫 善之 様)

【一般寄付】

- ・中野 檜山 善茂 様
- ・大串 野口 誠一郎様
- ・中野 小川 誠 様 (チャイルドシート借用のお礼)
- ・匿名 (3名様)

在宅介護者家族会 ~2月はお休みです~

認知症の人と家族の会 ~2月定例会のご案内~

日 時 : 2月23日 (祝日・金) 9:30~11:30 場所 : オレンジハウス

対象者 : 認知症状がある方、在宅で介護されている方



くらしの相談会の開催について

介護、仕事、生活など、様々なお困りごとがある方の相談窓口として「くらしの相談会」を開催します。当日受付も可能ですが予約の方が優先となります。

【日 時】2月20日 (火) 13:30~14:00 【場 所】東野保健福祉センター

【対象者】本町にお住まいの方 【問合せ先】社協本所 ☎ 62-1718 (担当:井上)

お知らせ

大崎上島町社会福祉協議会では、次の職員を募集しています。

令和6年4月1日採用予定 職員募集について

<申込期間> 令和5年12月27日(水) 9時から令和6年1月26日(金) 17時まで

<試験日> 令和6年2月15日(木)

採用職種	一般職 (総務経理担当者)	採用予定数	正規職員 1 名
受験資格	短期大学卒業程度の学力を有する人 普通自動車運転免許を有する人		
勤務場所	大崎上島町社会福祉協議会		

募集に関する詳細は、下記問い合わせ先までお電話いただくか、本会ホームページをご覧ください。

<お問合せ先> 社協本所 (法人本部 藤原) ☎ (0846) 62-1718

日本赤十字社大崎上島町分区よりお知らせ

令和6年能登半島地震災害の義援金受付を開始します。義援金箱を役場本庁・各支所、社協本所・各支所に設置しています。義援金は全額被災地へ送金し、被災地の方々の生活支援に活用されます。受付期間は令和6年12月27日までを予定しております。

皆さまのご支援ご協力、よろしく願いいたします。

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。